

令和8年度第2回愛・ながくて夢ネット研修会

心不全と暮らす人を地域で支える ～“いつも通り”の変化から気づく悪化のサイン～

講師：愛知医科大学病院 慢性心不全看護認定看護師
柴田裕紀 氏 ・ 石本沙織 氏

<講師からのメッセージ>

私達は愛知医科大学病院で慢性心不全看護認定看護師として活動しています。当院では、心不全患者さんとご家族への療養支援、多職種と連携した退院支援に力を入れて取り組んでいます。心不全の再入院を防ぐためには、地域で関わる皆さんの「目」と「気づき」が欠かせません。今回の研修では、息切れや浮腫といった典型的な症状だけでなく、日常生活の変化から捉える悪化のサインや観察のポイントを、事例を交えてお伝えします。この視点なら明日から使える！と感じていただける発見がきっと見つかるはずです。Oneチームで、地域の安心を一緒に支えていきませんか？



日時：令和8年8月26日(水) 14:30～16:00

会場：長久手市役所西庁舎3階 研修室 定員50名

対象：医療・介護・福祉に関わる多職種 参加費無料

お申込みフォーム

締め切り 8月24日(月)

<https://forms.gle/Teu6pJFsh1HskB9Y7>



主催：長久手市多職種連携推進・交流部会

共催：愛知医科大学看護学部ヘルスケア共創センター地域連携部門

お問い合わせ先

長久手市在宅医療・介護連携支援センター(やまびこ長久手) TEL(0561)56-0345